

ふれあい

平成30年11月 第389号
 大代地区コミュニティ推進協議会
 (広 報 部)
 事務局：大代地区公民館
 TEL 022-364-8442
 fax 022-364-8453

掲載目次

- 秋まつりを開催しました・・・2
- 多賀城高校の授業を見学しました・・・2
- お世話になりました・・・2
- ミニテニス大会のお知らせ・・・3
- 子供歴史講座・・・3
- 貞山運河・大代周辺清掃を実施・・・3
- 恵愛サロンのご案内・・・3
- 効果の薄い防災訓練・・・4



大代地区
公民館まつり

10月14日(日)に実施し、多くの来館をいただきました。



秋まつり
10月6日実施

秋まつりを開催しました

地域づくり部長 木村 好男

大代コミュニティ推進協議会の地域づくり部と各部が主体となり、親子会や子供会（大代東区・大代南区・大代西区・大代中区）のお手伝いを頂きながら、10月6日（土）9時30分から11時30分までの2時間程度、子供達を中心に秋まつりを大代公民館において開催しました。

その日は、地域の幼稚園で運動会の行事があり、参加者が少なくなるものと危ぶまれましたが、極端に少なくなる事はなく、150名の参加者を頂きながら開催する事ができました。

開催内容については、例年と同様に①パン食い競争、②ミニボウリング、③的当て競争、④スカットボール、⑤輪投げの競争を予定しましたが、多くの参加者を頂き、最後の輪投げまではできませんでしたが、予定の時間である11時30分まで行ない、無事終了することができました。

また、今年も出店を開きましたが、例年提供している①おにぎり・お茶のセット、②綿あめ、③ポップコーン、④くじ引きに加え、⑤フランクフルト、⑥かき氷を出店しました。好評を頂き、ほぼ完売すること

ができました。特に昨年好評だったくじ引きは、やはり早めに完売してしまいました。また、よい天気にも恵まれ、かき氷は完売となり、すぐに準備した倍の氷を買って対応しました。スタッフや来場くださいました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年は、皆様からアンケートを頂きましたので、来年は、それを参考にしながら、開催したいと思えますので、皆様、お誘い合せの上、多くの方々にご参加を頂きます様、お願い申し上げます。

多賀城高校の授業を見学しました

大代地区防災対策協議会

会長 米澤 まき子

10月18日、今年度新たな事業として計画した多賀城高校を見学して参りました。参加者は、防災協役員並びに区の防災担当者計7名で、佐々木校長から多賀城高校が取り組んでいる学習や特色ある学習についての説明があり、海外との交流、ボランティア活動などにも力を入れていることを伺いました。引き続き災害科学科2年5組の「くらしと安全」の授業の様子を見させていただきます。

大代地区では、公民館で行っている防災キャンプに参加していただいております。地元の小学校児童と寝起きを共にしながら、かつ災害に役立つ学習を自分達で組み立て、教えていただいております。このような取り組みでは、

あまり例がないと思っております。

これからも、多賀城高校校との関係を深め、地域の防災力が更に向上するよう努めて参りたいと思っております。



お世話になりました

大代駐在所 鈴木 佳央梨

塩釜警察署大代駐在所の鈴木佳央梨です。

突然ですが、10月1日付けで宮城県警察本部へ異動となりました。

平成29年4月からスタートした夫婦駐在所は、私にとって非常に楽しい時間でした。

まだまだ、地域の方々と触れ合い、いろいろなことを教えて頂きましたので、残念

に思いますが、私は来年4月から開設される若林警察署（仮称）の準備要員として、警察本部で頑張ってきます!!

駐在所には、夫の鈴木達が続いて勤務していますので、今後とも大代駐在所をよろしくお願い致します。

約1年6ヶ月という短い期間でしたが、私にとっては、地域の方々と密接に関わることができた素晴らしい期間でした。

至らぬ点が多々あったと思いますが、今までありがとうございました。

勤務地は異なりますが、宮城県がより安心・安全な地域になるよう努力していきます。

ミニテニス大会のお知らせ

学習活動部長 我妻 七男

体育室で気軽にできるミニテニス大会を、左記のとおり開催します。お友達、地区の仲間と一緒に楽しみませんか

記

日時 11月23日（金）午後2時から
会場 大代地区公民館 体育室
募集人数 20組40名（個人での申し込みも可能です）

参加費 200円

申込 11月21日（水）まで大代地区公民館まで費用を添えて直接お申し込みください。電話での予約も可能です。

※詳しい、協議ルールについては申込時に、チラシにて説明を行うほか、大会当日にも改めて説明を行います。

子供歴史講座

大代に遺る遺跡を遊びながら伝えると同時に、親子相互の交流、遺跡を愛する会との親睦を目的に左記事項を行います。多くの皆様の参加をお待ちします。

記

- 1 日時 11月11日（日）10時から
- 2 場所 柏木遺跡く大代地区公民館 集合場所 柏木遺跡
- 3 対象 小学生親子（参加費無料）
- 4 申込 大代地区公民館まで
- 5 担当 遺跡を愛する会 会長 西 幸雄

貞山運河・大代周辺清掃を実施

生活安全部長 松戸 勝義
10月14日（日）秋の貞山運河・大代清掃を実施しました。

早朝6時に大代地区公民館前に集合し、地区内各地のゴミ拾いを行いました。お集まりいただき、作業に協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

「恵愛サロン」開催のご案内

介護老人保健施設 恵愛ホーム

去る9月26日（水）に第6回恵愛サロンを開催し、地域から複数の方々にご参加いただき、介護に関する質問や日々の暮らしでのヒント、参考になるようなお話を歓談しながら聞いていただきました。

つきましては、第7回の恵愛サロンを左記のとおり企画いたします。ぜひご参加ください。

記

- 1 日時 平成30年11月28日（水）午後2時から2時40分
- 2 会場 恵愛ホーム（事務室受付）
- 3 費用 無料
- 4 担当 業務課 遠藤・三浦
- 5 問 ☎ 366・7117

効果の薄い防災訓練

防災訓練は、マンネリ化していないだろうか？参加者が固定化し、参加意識も低く、形骸化している。また、訓練シナリオに沿って行動しているだけである、参加者には細かなシナリオを与えず、想定外の事態にどう行動をすべきかを考えさせる必要がある。訓練では地震や津波がシナリオ通りに決められた時刻に到達、あるいは発生したことを想定して実施しているが、災害は、起きてみないとわからない。都度規模や形態が異なる。先ず初期消火訓練を観よう、あらかじめ延焼の及ばない区域を選び、耐熱容器に、主に油類を塗布したウエスをいれ着火、準備してある消火器で消火する。訓練だからできるものであって、訓練の会場や現場を見ればわかるが、事故が起こらないように、周りに可燃物が無いように排除し火災現場では絶対にならない安全な条件確認がされている。実際の火災ではまず熱くて火元に近づくことさえ容易ではない。さらに煙が迫り来る。そして燃えながら発する爆発音、恐怖感さえ湧いてくる。そんな火災現場に遭遇して、冷静に訓練通りに対応することは誰でもができる事とは思えない。素人が初期消火などと手間取っているうちに火災は拡大してしまう。ましてバケツリレー消火などは実際の火災現場で見ることがない。また消火器を持った人も見受けられるが、事すでに遅し危険を感じて、何もできないのが現状これまで地震が発生したときに取るように云われてきた耳慣れた標語、「グラツときたら火の始末」をグラツときたら火元から逃げる。初期消火が可能な時間は、火が天井に届くまで（およそ1分）で、天井に火が拡がり始めたら避難、火元

がガステーブルの場合、マイコンメータのセンサーにより火は消える。今後の訓練は、緊急蘇生訓練I19番通報とAEDの手配、こんな訓練も必要だ。これからは、高齢化が進み、休日でない限り、高齢者が対応する時期が拡大している重要なのは、ライフライン停止後の、生活支援通信の確保、早期情報の収集、安否確認、冬季の場合、高齢者への暖房支援、長期化になった場合の生活支援対策、このような訓練こそシナリオが必要だし伴った訓練が必要ではないだろうか。火災の速度、次の画像は、ビデオより一分間隔のコマ落し、番号順に各一分



約6分で半焼している。消防車が到着したのが7分後、参考まで、1番の円内の初期消火（左図拡大）爆発音が大きく恐怖でそばに寄れない



投げ入れ消火器SAT119（左図）投げ入れるだけで余計な操作はいらない（5千円）いいかもパソコン、タブレットSホーン等SAT119を検索動画で効果確認

それ以外の方は、大代地区公民館に、低画像のDVDがあります。貸し出しは、公民館で管理。防災訓練の企画の役立ちます。

大代北区星を観る会会長 加藤 渉